

● 録音テープ・CDについて

このテープ・CDは、「中国からの帰国者のための生活日本語Ⅱ」の会話と練習の部分を録音したものである。

会話については、日本語の会話とそれに対応する中国語の会話を録音した。会話の状況を説明する場面説明の部分は中国語で録音してある。

練習は、語句の意味や使い方を解説した部分は録音していないが、主要な例文、語や文の形をかえる練習、会話練習はすべて録音した。練習の仕方に関する指示は、簡単なものについては日本語のみで、やや複雑なものは日本語とその中国訳を併せて録音した。

練習の答は、問題のあとに適切な時間（2秒から3秒）あけて録音してある。

● このテープ・CDの使用上の注意（学習者用）

1. 日本語の会話は、日本人同士で話をするときの普通のスピードで録音してある。最初は早過ぎてついていけないかもしれないが、何度も繰り返し聞いて、最初はその会話の雰囲気になれ、それから自分でも発話してみて、最後は会話全体を暗唱できるまで練習してもらいたい。特に音の調子、文のどこの部分を強くはっきり言うかなどに注意することが大切である。
2. 中国語の会話は、会話全体の意味内容をおおまかにつかむためのものである。日本語のある語が中国語のどの語に対応するかなどの細かい部分は気にせず、大体どんなことが話されているのかを考えるようにしたい。会話を聞くときには、まず日本語の会話と中国語の会話を通して聞き、おおまかな意味内容を把握して、それからテープ・CDを巻き戻して日本語の会話だけを何度も聞き直すといよい。また、日本語の会話を聞くときには、慣れたら教科書を見ないで聞き、テープ・CDにならって発話しながら練習する。
3. 練習については、語句の意味や使い方の解説部分が録音していないので、まず、教科書の解説をよく読んでからテープ・CDを聞くとよい。テープ・CDには、その練習が教科書の何ページにあるかを示すために、練習の前に必ず、ページ数を録音している。
4. 練習には答もすべて録音されているが、それを聞く前に、まず自分で答を言ってみてから、録音されている正答と合っているかを確認する。文や語句の形をかえる練習は、問題の後に約3秒のポーズがあるので、テープレコーダー・CDプレーヤーを止めなくても答を言う時間があるはずである。会話練習については、時間が足りないので、一度テープレコーダー・CDプレーヤーを止めて（ポーズボタンのあるテープレコーダー・CDプレーヤーなら、それを押して）答の会話をしてから、正答を聞くようにする。
5. 練習についても、何度も繰り返し、正答が即座に言えるようになるまでやること。また、教科書を見ながらでなく、耳で聞くだけで答が言えるようにしたい。

● このテープ・CDの使用上の注意（教師用）

1. 学習者がテープレコーダー・CDプレーヤーなどを使って自学自習をする習慣を身に付けることが日本語上達の重要なポイントである。いつも教師が付いていなければ学習ができないというのでは、急速な進歩は望めない。
2. 学習者がテープレコーダー・CDプレーヤーなどの学習機材の扱いに慣れていない場合には、学習者と一緒にテープレコーダー・CDプレーヤーを実際に動かしながら、操作の練習をして慣れてもらう必要がある。口で説明しただけでは、なかなか使えるようにはならない。まず、機械を使うことについての恐怖心を取り除くことが重要である。
3. 会話の録音スピードは初学者には早過ぎるかもしれない。しかし、そのスピードに慣れなければ実際の日本人との会話にはついていけない。もし、どうしても早過ぎるという場合には、ゆっくりした発音の会話をテープ・CDに録音して、まずそれから聞くようにしてもらいたい。
4. 練習は、問題と解答との間のポーズの時間が少ないので、ポーズボタンを使ってテープレコーダー・CDプレーヤーを止めて発話できるように訓練する必要がある。
5. 会話練習は、解答の部分だけのコピーテープ・CDを作り、その会話に登場する二人のうち一方の発話をすべて消しておいて、そこを学習者が埋めていくような練習をすることもできる。
6. 会話も練習もただ聞いているだけでは効果が上がらない。必ず、学習者が発話するように指導することが大切である。

● 关于录音磁带、CD

本录音磁带、CD是《生活日语Ⅱ》中的会话和练习部分的录音。

在会话这一部分里，我们不仅录制了日语的会话文，而且同时又录制了和日语会话内容相应的汉语录音。各种会话文的场面说明是用汉语录制约。

在练习的这一部分里，对词语的意思和其用法的解说，我们没有进行录音，但是主要的例句，以及单词和句型的替换练习，还有会话练习等都做了录音。对各种练习方法的说明和要求，简单的内容只有日语录音，而比较复杂的是由日语和汉语共同录制的。

练习中的答案都是在提出问题后，相隔适当的时间(大约是二~三秒)而出现的。

● 录音磁带、CD的使用方法(对学习者)

1. 磁带里日语的会话内容，完全是按照日本人之间平时讲话的速度而录制的，因此大家在开始进行练习时，可能会跟不上，但是，我们希望大家能够反复注意收听。最初要使自己能与会话内容的气氛融为一体，然后再试着自己练习说，一直到能够把整个会话内容背下来为止。特别值得提出来的是语调问题，到底哪些地方要说得比较重、哪些地方要说得比较轻，请大家仔细注意收听。
2. 汉语译文的录音，主要是为了帮助大家理解日语会话的大意，所以大家在学习时完全不必介意细节问题，例如会话中某个日语单词究意是和汉语中哪一个单词“对号入座”等。我们只希望大家能通过汉语会话来了解日语会话内容的大概的意思。听会话部分的录音时，事先把整个日语会话和汉语会话听完以后，也就是说掌握会话文的大意以后，再把录音磁带、CD卷回去，从头反复听日语会话。这样渐渐熟练了以后，就可以完全不看教科书跟着录音来进行口头练习了。
3. 在练习里，对词语的意思和其用法的解说没有进行录音，因此大家首先要反复地阅读教科书里的解说部分，然后再听录音。录音磁带里为了向大家说明练习出现在教科书的哪一页上，在每一项练习之前都录了在教科书上的页数。
4. 在练习部分中，虽然说录制了所有答案的录音，但是在听这些录音以前，首先自己要试着做回答，然后再和答案进行对照，检查自己所做的回答是否正确。在各种替换练习里，在每个问题后都停了三秒左右的时间，所以即使是不去关掉录音机(CD机)，也有回答的时间。但是在会话练习里，因为时间不够，要把录音机(CD机)先关掉，然后再做出口答，最后再打开录音机(CD机)听取正确的答案。(如果你用的录音机(CD机)上有暂停按键，就可以直接按这个按键，然后练习做回答，最后来听录音。)
5. 在练习时，要注意多次地，反复地进行，一直到马上就能做出正确的回答为止。另外还要做到不看教科书，也能够凭着自己的听力来回答问题。

● 录音带、CD 使用说明（教师用）

1. 使学习者养成使用录音磁带、CD 自学、自习的习惯，是提高日语水平的一个重要方面。离开教师就不能够学习，这样将不会取得很大进步。
2. 如果学习者还不习惯使用录音机（CD 机）等学习工具，有必要和学习者一起进行实际操作练习，使他们养成习惯。如果仅仅口头上讲解一下，是无论如何也达不到目的的。首先很重要的一点是，要消除学习者对使用机器的紧张心理。
3. 对于初学者来说，会话的录音速度可能有些太快。但是，如果不适应这种速度，就不能真正和日本人会话。如确实感到太快，可先把较慢的会话录到磁带、CD 上，从那里开始听起。
4. 做练习时，由于问题和解答的间隔时间较短，需要指导学习者使用暂停按钮回答问题，以便让学习者跟着更好地进行练习。
5. 在会话练习时，可只把解答部分的内容复制录音，会话中出现的两个人的对话，也可先把其中一个人的内容全部消掉，以便让学习者做补充填空练习。
6. 会话和练习，如果只听效果不会太大。重要的是指导学习者讲行实践练习。